



2020年7月28日

各位

会社名 株式会社 サイバーリンクス
 代表者名 代表取締役社長 村上 恒夫
 (コード番号：3683 東証第一部)
 問合せ先 総合管理部長 鳥居 孝行
 (TEL. 073-448-3600)

2020年12月期第2四半期(累計)業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年7月28日開催の取締役会におきまして、最近の業績の動向等を踏まえ、2020年2月13日に公表した第2四半期(累計)業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2020年12月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2020年1月1日～2020年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,335	364	359	218	42.19
今回修正予想(B)	6,393	475	487	328	63.68
増減額(B-A)	▲941	111	128	110	—
増減率(%)	▲12.8	30.5	35.9	50.9	—

※2019年12月期第2四半期累計期間は、連結開始前であり、連結財務諸表を作成しておりませんので、前期第2四半期累計実績は記載しておりません。

2. 2020年12月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(2020年1月1日～2020年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,863	316	311	185	35.77
今回修正予想(B)	5,212	480	484	317	61.51
増減額(B-A)	▲650	164	173	132	—
増減率(%)	▲11.1	52.0	55.7	71.9	—
(ご参考)前期第2四半期累計実績 (2019年12月期第2四半期累計期間)	5,536	283	289	178	36.79

3. 修正の理由

当第2四半期累計期間の売上高につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響等により、官公庁分野において、資材調達の遅れ等が生じ防災行政無線工事の進行が下期にずれ込んでいるほか、流通分野において、システム導入案件の下期へのずれ込みが発生しております。また、モバイルネットワーク事業において、4月から5月の間、ドコモショップの業務縮小を実施したため、一時的に端末販売に係る売上が落ち込みました。一方、連結子会社においても、システム導入案件の下期へのずれ込みが発生しております。以上のとおり、売上計上時期の下期へのずれ込みを主な要因として、売上高は、連結で12.8%、個別で11.1%、それぞれ計画を下回る見込みです。

他方、利益につきましては、官公庁分野において、見込んでいたよりも利益率の高い案件が獲得できていることに加え、原価削減の努力を行っており、利益率が計画を大幅に上回る見込みです。流通分野においては、利益率の高い定常収入が概ね計画通り順調に推移していることに加え、感染症対策として、ミーティングのオンライン化や、在宅勤務を含む柔軟な働き方への移行を積極的に進めており、旅費交通費、広告宣伝費等の経費や、労務費・人件費が計画を大きく下回る見込みです。また、モバイルネットワーク事業においては、重点目標達成に伴う株式会社NTTドコモからのインセンティブ収入が計画を上回る見込みです。連結子会社においては、売上計上が下期にずれ込んだことに伴い利益計上も下期にずれ込む見込みです。全体として利益については、経常利益で、連結35.9%、個別で55.7%、それぞれ計画を大幅に上回る見込みです。

なお、通期業績予想につきましては、感染症の流行拡大の懸念など、業績に影響を及ぼす不確定要素があることから、当初公表した業績予想値から変更はいたしておりません。今後の動向により修正の必要が生じましたら情報開示いたします。

(注) 上記業績予想数値は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上